



令和7年7月11日 第7号
青梅市立新町中学校
校長 山本美智代

教育目標 ・すすんで学ぼう ・美しい心を育てよう ・たくましい体をつくろう
経営理念 自分と人類の幸福を創造する人材の育成



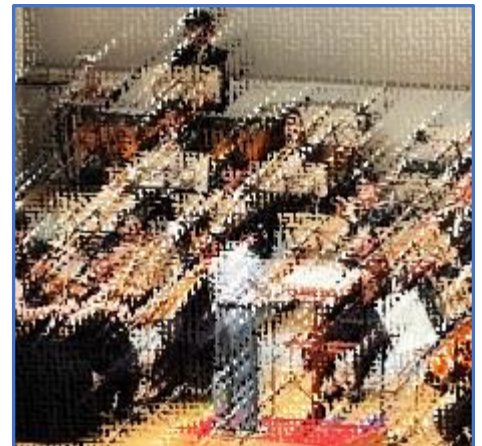
○ご報告とお知らせ○

(1)小中合同引き渡し訓練へのご協力ありがとうございました。

7月2日(水)の午後2時から小中合同引き渡し訓練を行いました。保護者の皆様にはこの日のためにご予定を調整していただき、本当に有難うございました。小学校でもトラブル等はなく、無事にお子様の引き渡しことができました。今後も学校で自然災害や事故などを想定して避難訓練や安全指導を行ってまいりますのでご協力のほどお願い申し上げます。

(2)音楽鑑賞教室【2年生】

7月3日(木)に市内の中学2年生を対象に音楽鑑賞教室が行われました。指揮者「田久保裕一さん」による「パシフィックフィルハーモニア東京」の皆さんの演奏を聴いてオーケストラの迫力、魅力を存分に味わいました。モーツァルトやベートーヴェン、シベリウスなど有名な作曲家の作品を生演奏で聴けるのは貴重な体験です。鑑賞教室の最後に指揮者体験があり、()さんが舞台上がり指揮を振りました。



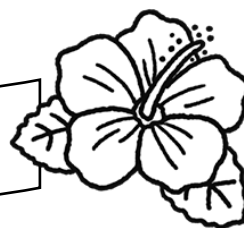
(3)生活安全セーフティ教室(テーマ「大切な命を守るために」)

7月4日(金)5・6校時に1・2年生対象の生活安全セーフティ教室がありました。今回は青梅警察署と連携して、不慮の交通事故でご家族を亡くされた板垣 萌さんにご講演いただきました。板垣さんは、ごく普通の暮らしをしているご自身が、大切な家族を喪って(うしなって)何を考え、どのように生きているのか知ってほしいとスーツではなくあえて普段着でいらっしゃいました。「自動車免許をとったばかり」の十代の若者が友達を乗せて遊びに行った帰りに起こした事故。その代償はあまりに大きく、板垣さんが警察から突然の別れを告げられた時の話を聴いて、涙を浮かべている生徒もいました。また、生前のご家族の写真のスライドを静かに集中して見ていました。最後に生徒代表からお礼の言葉を伝えました。

講演の後は、「SOS の出し方について」のDVD 視聴を行い、改めて命を守ることにについて考えました。

帰り際に板垣さんが「自動車免許を取るということは人の命を奪うことだってある、また同乗者を事故に巻き込むこともある、そして事故の被害者になることもある、そんな責任の重いことだと生徒の皆さんにも、また保護者の皆様にも分かって欲しい。」とおっしゃっていました。次号では生徒の皆さんの感想を掲載したいと思います。

7月中旬から夏休み中盤まで



日付	主な予定	日付	主な予定	日付	主な予定	日付	主な予定
7/11	生徒会企画	7/21	夏季休業日始	7/31		8/10	※学校閉庁日は原則学校に教職員はいませんので、緊急時は教育委員会にご連絡ください。
7/12		7/22	三者面談始	8/1		8/11	
7/13		7/23		8/2		8/12	
7/14		7/24		8/3		8/13	
7/15	研修・⑤⑥カット	7/25		8/4		8/14	
7/16		7/26		8/5		8/15	
7/17	大掃除・給食終	7/27		8/6		8/16	
7/18	終業式	7/28		8/7		8/17	学校閉庁日終↑
7/19		7/29	三者面談終	8/8	学校閉庁日始↓	8/18	
7/20		7/30		8/9		8/19	

「社会を明るくする運動」

毎年、地域の保護司会の方々が「社会を明るくする運動」について学校に説明にいらっしゃいます。今年度も新町中では啓発ポスターを貼り、活動紹介のティッシュなどを生徒全員に配布しています。

「保護司」とは犯罪や非行をした人たちが再び罪を犯さないようその立ち直り(更生)を地域で支える民間のボランティアです。「社会を明るくする運動」(法務省主唱)では保護司会の皆さんが犯罪や非行の防止と、立ち直りを地域で支える為の理解と協力を人々によびかけています。

これまで新町中ではこの活動のボランティアを募っていませんでしたが、生徒会に声をかけたところ7月1日(火)の活動に3名が参加しました。河辺駅で本運動の紹介ティッシュの配布や活動の街頭説明をしたのですが、暑い中でのボランティアにも関わらず最後まで積極的に取り組んでいたことに保護司会の皆さんから感謝の言葉をいただきました。生徒会代表の皆さん、本当に有難うございました。

保護司さん、一緒に活動した泉中の皆さんと

